

すくすく育て

乳幼児健診

平成23年4月15日=千寿苑 平成23年4月22日=蘇陽保健センター

1歳児健診

7ヶ月健診

4ヶ月健診

※保護者のご承諾をいただいた赤ちゃんを、撮影・掲載しています。

城南区中学生 バレーボール大会

4月23日・24日、八代市総合体育館などを会場に、第29回熊日旗城南地区中学生バレーボール大会が行われ、矢部中学校男子バレーボール部が優勝。3連覇という偉業を成し遂げました。城南地区26チームが参加した男子の部。矢部中は1日目の予選を順当に勝ち上がり、続く2日目に決勝へと進みます。対戦相手は上天草市の阿村中学校。3セットに及ぶ激戦を勝利し、3連覇(通算6度目)の優勝を果たしました。

優勝した矢部中男子バレー部



「オオキンケイギク」は植えたり掘げたりすることはできません。

「オオキンケイギク」は5月から7月にかけて、鮮やかな黄色の花を咲かせます。しかし、この花は、日本の生態系に重大な影響をおよぼすおそれがある植物として外来生物法による「特定外来生物」に指定されており、栽培、運搬、販売、野外に放つことが禁じられています。違反すると罰則(懲役3年以下または300万円以下の罰金など)が科せられます。

少量を処理するときは、根から引き抜き、2~3日天日にさらすなど枯死させた後、ビニール袋などに密閉して、燃えるゴミとして処分しましょう。



オオキンケイギク

詳しくは、環境省ホームページをご覧ください。

(<http://www.env.go.jp/nature/intro/>)

黄化えそ病の蔓延防止対策

症状

昨年町内で、ピーマン・トマトの黄化えそ病発生が確認されました。

病原は植物ウイルスのTSWV (Tomato Spotted Wilt Virus) で、感染植物の範囲も広いことから、発生が広がるおそれがあります。被害拡大を防ぐために、発生株の適正な処理をお願いします。



本葉・葉柄へ黒褐色輪紋斑の発生



葉への輪紋斑

発生防止のための対策は…

- ① アザミウマ類 (スリップス) の防除
- ② ほ場周辺の除草
- ③ 施設栽培では UV カットフィルム及び防虫ネット等の利用
- ④ 粘着トラップ設置

⑤ ほ場管理の留意

- スリップスの越冬・増殖をさけるため、施設栽培では被覆を剥ぐか開口し、ハウス内を低温にする。
- 残渣に保毒スリップスが飛来し感染源となるので、栽培終了株は株元を切断し完全に枯らせて処分するなど、生きのある残渣のまま露地状態で放置しない。

もし、みつけたら…すぐに除去、隔離

感染株は伝染源となるため、発病した株は速やかに抜き取り、土中に埋めるか、ビニール袋等に入れ処理してください。



■問い合わせ先

熊本県上益城地域振興局長地域振興局農林部農業普及・振興課野菜産地づくり支援班 TEL : 096-282-2080

上益城農業協同組合第3営農センター TEL : 0967-73-1250